

18-4 摂津国島下郡太田村寺川家文書(現 大阪府茨木市太田付近)
ア4-3-8-1~4、ア4-4-1-1~2

資料 番号	文書群名	表題	年代	差出・作成者	宛所	原・ 写・ 案	形状	数量	寸法 (cm)	欠損状 況	一括状況	裏書・端裏書・包紙上書など	説明・注記	主題
1	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	宗門御改帳 摂州島下郡太田 村	文久3.3.-	太田村百姓代佐太郎(印)・年寄与 左衛門(印)・同断文五郎(印)ほか 1名／計6か寺	長柄御役所	原	縦帳	1冊	25.5×17.7				太田村本郷分 日蓮宗1寺(檀家1軒2人)・浄土真宗 (西)5寺(檀家63軒302人)の2部構 成、それぞれ寺と村役人から別個に 長柄役所宛 翌年用の付箋多数貼付 後世の表紙に糊付	戸口
2	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	宗門御改帳 摂州島下郡太田 村	元治(2).3.-	太田村百姓代佐太郎(印)・年寄与 左衛門(印)・同断文五郎(印)ほか 1名／計6か寺	長柄御役所	原	縦帳	1冊	25.0×17.4	虫損小			太田村本郷分 表紙年号(元治1)は誤り 日蓮宗1寺(檀家1軒1人)・浄土真宗 (西)5寺(檀家63軒301人) 翌年用の付箋多数貼付 後世の表紙に糊付	戸口
3	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	宗門御改帳 摂州島下郡太田 村	元治1.3.-	太田村百姓代佐太郎(印)・年寄与 左衛門(印)・同断文五郎(印)ほか 1名／計6か寺	長柄御役所	原	縦帳	1冊	24.8×17.5	虫損中			太田村本郷分 日蓮宗1寺(檀家1軒1人)・浄土真宗 (西)5寺(檀家63軒311人) 翌年用の付箋多数貼付 後世の表紙に糊付	戸口
4-1	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	〔旧籍謄本〕(筆頭太田村678番 地石田与兵衛)	昭和17.9.2	大阪府三島郡三島村長奥野茂里 (公印)	—	原	一紙	1通	25.5×36.0	紙焼け 劣化	4-1・2を一括		4-2を後世の表紙に糊付、4-1を挟込 み	戸口
4-2	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	〔旧籍謄本〕(筆頭太田村678番 地石田米吉)	昭和17.9.5	大阪府三島郡三島村長奥野茂里 (公印)	—	原	一紙	1通	25.5×36.0	紙焼け 劣化	4-1・2を一括		4-2を後世の表紙に糊付、4-1を挟込 み	戸口
5	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	摂州拾貳郡村々并枝郷之寄セ	〔近世〕.-.-	—	—	原	縦帳	1冊	24.3×17.1				7丁表より島下郡が始まり、冒頭に 「寺川長兵衛」所持とあり 後世の表紙に糊付	土地
6	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	諸願留帳 太田村	天保2.7.(28 ～嘉永 6.12.20)	〔庄屋長兵衛〕	—	原	縦帳	1冊	24.3×17.0				箱3-14の続き。大半は長柄役所宛、 他に大坂町奉行宛あり。内容は多岐 に渡り豊富 後世の表紙に糊付	村 支配
6-1	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	覚(男物着物7点書上げ)	〔近世〕.-.-	—	—	原	切紙	1点	15.7×34.7		6の丁間に挟む		盗難品か	雑
6-2	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	乍恐書付を御届奉申上候(太 田村4組田方干損につき)		〔太田村四組庄屋・年寄〕	—	案	切紙	1通	15.2×40.2		6の丁間に挟む			災害
6-3	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	〔寺川長兵衛記名紙片〕	〔近世〕.-.-	—	—	原	切紙	1点	15.8×10.6		6の丁間に挟む		反古か	雑
7	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	寺社御改付込帳 松平豊前守 知行所摂津国島下郡太田村・ 同国菟原郡稗田村・同断新在 家村 寺川彦右衛門	元禄5.10.-	摂州島下郡太田村庄や重介・年寄 喜右衛門・同平右衛門ほか上野・ 夙4名、および稗田・新在家5名	—	写	縦帳	1冊	24.6×17.2			(奥書)「于時寛政二年戊四月書写 之」	寛政2年4月に書写し、延享4・安永5 年書上げ時の記載を加える 後世の表紙に糊付	寺社
7-1	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	覚(太田村3か寺宝物裏書の 写)	〔近世〕.-.-	太田村安楽寺、大田村之内上野村 西福寺、同夙村称念寺	—	写	切紙	1通	18.0×45.7		表紙袋綴じ内 に挟む			寺社
8	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	寺社御改付込帳 松平豊前守 知行所摂津国島下郡太田村・ 同国菟原郡稗田村・同断新在 家村(氏神拝殿屋根替普請願 いにつき写し差上げ)	(文化6.1.-)	太田村庄屋長兵衛・年寄与左衛門	御奉行様	写	縦帳	1冊	24.6×17.4				表紙は7と同様に元禄5年10月付だ が、太田村氏神の項を写し、修復の 証拠として提出したもの 後世の表紙に糊付	寺社
9	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	寺院御改并二願覚書帳 大田 村寺川清秀	宝暦4.2.24 (～同、閏 2.21)	〔寺川清秀〕	—	原	縦帳	1冊	24.8×17.5	虫損小			太田村安楽寺修復につき田安役所・ 大坂町奉行所との折衝記録 後世の表紙に糊付	寺院
9-1	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	〔年貢銀等算用覚〕	〔近世〕.-.-	—	—	原	切紙	1点	23.6×14.0 (最大)	破損小	表紙袋綴じ内 に挟む			金融
10	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	太田四ヶ村寺御改帳 ひかへ	寛保1.3.-	太田村安楽寺、夙村称念寺、上野 村西福寺	岡貞右衛門殿・佐藤勘兵 衛殿	写	縦帳	1冊	24.8×17.4				住持に関する改め 年号の元文6年を寛保元年に訂正、2 月改元による 後世の表紙に糊付	寺院
11	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	寺社境内書上写 太田村	寛政2.5.-	太田村庄屋彦右衛門・年寄長兵 衛・同断藤右衛門	田安御役所	写	縦帳	1冊	24.8×17.3				太田村本郷分 内容について各所に注記 後世の表紙に糊付	寺社
11-1	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	〔太田村の内枝郷寺社境内書 上げ覚〕	寛政2.5.-	—	—	写	切紙	1通	17.6×32.6		裏表紙内に挟 む	(端裏書)「上ノ・夙」	上野の西福寺・氏神、夙の称念寺・ 氏神	寺社

18-4 摂津国島下郡太田村寺川家文書(現 大阪府茨木市太田付近)
ア4-3-8-1~4、ア4-4-1-1~2

資料 番号	文書群名	表題	年代	差出・作成者	宛所	原・ 写・ 案	形状	数量	寸法 (cm)	欠損状 況	一括状況	裏書・端裏書・包紙上書など	説明・注記	主題
12	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	寺社并境内書上帳 摂州島下 郡太田村	寛政2.5.-	太田村庄屋彦右衛門・年寄長兵 衛・同断藤右衛門	田安御役所	案	縦帳	1冊	24.7×17.3				太田村本郷分 表題の并に丸を付け、安楽寺屋敷を 除地から年貢地に変更、75に先行す る	寺社
13	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	氏神社地書上写并不動書上写 太田村	寛政2.4.-	太田村庄屋彦右衛門・年寄長兵 衛・同断藤右衛門	田安御役所	写	縦帳	1冊	23.9×17.0			(写2通の書出し)「乍恐口上」	氏神社地が除地であると返答、地蔵 堂の有無問合せにつき石不動を紹介	寺社
14	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	寺社取調書上ヶ帳 摂州島下 郡太田村	慶応4.6.-	—	—	写	縦帳	1冊	24.4×17.1				太田村本郷分 氏神につき小社・祠・石造物まで詳 細に記載 後世の表紙に糊付	寺社
15	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	生産物書上ヶ帳 摂州島下郡 太田村四組	明治2.2.-	摂州島下郡太田村年寄中村文五 郎・庄屋寺川長兵衛、同村之内上 野年寄太田善左衛門ほか1名、お よび他枝郷役人4名	長柄御役所	写	縦帳	1冊	24.9×17.4				太田村4組分 米は極上米、菜種は相応、茶・果物・ 竹は少々、油稼ぎ・寒天製造願ひ 後世の表紙に糊付	農業 産業
16	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	茨木小間物屋平右衛門殿質入 田地控へ	明和8.12.-／ 安永1.12.-	太田村長兵衛、大田村兵助、同村 治兵衛ほか4名	茨木小間物屋平右衛門 殿	案／ 写	縦帳	1冊	25.0×17.8		明和8年12月の 案文の後に安 永1年12月の写 を綴じる	(書出し)「相渡し申家屋舗・田畑之 事」「預り申銀子之事」「小作請負証 文之事」	4・5丁は2枚重ねで綴じる 大田村長兵衛が家屋敷・田畑を茨木 村小間物屋平右衛門へ2回質入れ 安永1年12月は同9年12月を訂正し たもの、最末文書は未訂正で9年の まま	金融 土地
17	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	神田名前帳 太田村	天明5.1.-	—	—	写	縦帳	1冊	23.7×16.8	虫損中			田畑19筆分、合計1町8畝8歩、高12 石1斗8升5合 このほか3筆合計3反は、請米として 計4石4斗7升、別に1筆あり(高記載 なし)	土地
18	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	質田地高反別帳 摂州島下郡 太田村四組	天明6.11.-	太田村庄屋彦右衛門(印)・年寄平 左衛門(印)・年寄長兵衛(印)ほか 1名、および枝郷役人9名	田安御役所	原	縦帳	1冊	24.9×17.6	虫損小			各郷ごとに反別分米集計、年貢銀高 算出 枝郷の名請人、同役人の印は全て 抹消 後世の表紙に糊付	土地 貢租
19	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	質田地高反別帳 摂州島下郡 太田村四組	天明7.11.-	太田村庄屋彦右衛門(印)・年寄長 兵衛(印)・同断藤右衛門(印)ほか 1名、および枝郷役人9名	田安御役所	原	縦帳	1冊	24.2×17.2	虫損小			各郷ごとに反別分米集計、年貢銀高 算出 後世の表紙に糊付	土地 貢租
20	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	松平越中守定信公御案文	天明7.-／ 寛政3.10.5写	[書写]太田村寺川長兵衛	—	写	縦帳	1冊	25.0×18.2			(内題)「申聞候書附」	寛政の改革に関するもの。松平定信 は天明7～寛政5年に老中 後世の表紙に糊付	記録
21	摂津国島下郡太田村 寺川家文書	質田地高反別帳 摂州島下郡 太田村四組	寛政4.11.-	太田村庄屋彦右衛門(印)・年寄長 兵衛(印)・同断与左衛門(印)ほか 1名、および枝郷役人9名	田安御役所	原	縦帳	1冊	24.6×17.5				各郷ごとに反別分米集計、年貢銀高 算出 後世の表紙に糊付	土地 貢租